

New!

山口県立大学 国際文化学部 国際文化学科 英語コース 新設!!!!

英語コースの特色

- 英語で行う授業で高度な英語力を身につける
- **中学校**と高等学校の英語教員免許が取得可能

中学校の英語教員免許は 2018 年度入学生から取得できます
(2019 年度以降の入学生の教職課程については申請中※です)

※教育職員免許法・同施行規則の改正により、教職課程を持っている全国の大学がその継続を希望する場合は、
全て再課程認定申請を行うこととなっています。

英語コースの主な授業を紹介します

実践英語

より高度な英語を使えるようになるため、前期に英字新聞を講読し、記事の要約と感想を書き、コンピュータ上で共有してから、授業中にディスカッションをしています。世界問題、日本の経済や文化、楽しいスポーツの話題などを幅広く話す機会、留学に向けた英語レベルに引き上げます。後期はオンライン学習で TED Talksなどを聞き、発音やイントネーションの練習をして、リスニングやスピーキング能力を上達させています。

英語科教育法

英語科教育法では、将来英語教員になりたい人が英語教育の理論から実践までを学びます。英語の指導法について講義形式で学ぶだけでなく、県内の高校と連携して、①高校の英語の先生による特別授業の受講、②高校の授業見学、③高校生への模擬授業など盛りだくさんの内容で、英語の先生になるための準備をします。

英語学概論

英語学概論では、受講者が英語教員として生徒から英語に関する質問を受けた時に、正しく答えられるようになることを念頭に置いています。例えば、疑問文や否定文でdoを補う一般動詞と補わない助動詞の違いは英文法の基本ですが、理論言語学でも奥が深い問題です。文法、音声、歴史、修辞法といった英語の言語的特徴を全般的に理解し、理論的に説明する能力を伸ばすことを目的とします。

欧米社会論

欧米社会論の科目では、アクティブ・ラーニングを主とした形式で授業を行い、グループで欧米歴史や原住民、移民などについて調べ学習し共有した上、他の学生に報告したり、ポスターで欧米が現在抱えている社会問題について発表したりする授業です。また、新聞やタイムライン等を作成することから、欧米の歴史や基本的な価値観が欧米とアジアの国々の差異に影響を及ぼしていることについて学ぶ科目です。

コース選択

入学から卒業研究までの流れは以下の通りです。

1年次

山口県立大学 国際文化学部 国際文化学科 入学

2年次から各コースへ分かれます

3年次から各研究室へ分かれます

3年次

研究室 研究室 研究室 研究室

4年次には
所属する研究室で卒業研究を行います

2年次

英語コース

英語教員免許を取得しやすいカリキュラム

専門的な内容を英語で行う多様な授業
(Yamaguchi and the World, Global Issues など)

4年次の卒業研究・論文は英語で作成

卒業時には TOEIC730点以上取得を目指す
英語コースへの所属には TOEIC スコアの制限あり

海外で英語を学べる多様なプログラム
(海外語学文化研修、長期交換留学、海外フィールドワークなど)

国際文化コース

英語・中国語・韓国語を使って、地域や世界で活躍するために必要な知識や能力を身につける

コース理念

各コースの教育目標と教育内容

(何を学べて、どのような知識や能力が身につくのか) は以下の通りです。

英語コース

グローバル社会で活躍することができる高度で専門的な英語運用能力を養います。英語の基礎的な力を強化する科目の履修を通じて、英語で読む・書く・話す・聞くの4技能を習得します。また、語学のスキルのみならず、英語コミュニケーション・英語教育・英語学・英語圏文化についての専門教育を通じて、英語を用いた思考・判断、英語表現の高度な技術を習得し、国際社会の各分野で活躍できる能力を身につけます。

英語教育・英語学・英語圏文化に関する演習や実習、留学等を通じて修得した英語能力を活用し、卒業演習において英語による卒業論文・卒業制作・卒業報告を完成させることで、学びの集大成となる成果を社会に還元できるようにしていきます。

なお、英語コースは、中学校英語教員・高等学校英語教員の免許を取得しやすいカリキュラムになっています。

国際文化コース

国際文化コースでは、多言語・多文化社会において交流・共創するために必要な実践的な知識・語学力ならびに行動力を養います。

実践的な英語・中国語・韓国語の科目の履修を通じて、多言語・多文化社会で交流、活躍していくための言語運用能力を習得します。また、国内外の様々な地域の文化・社会について学ぶことを通じて、世界の多様性を理解し、諸課題の解決に対応できる能力を身につけます。

地域をフィールドとした実習科目を通じて、多言語・多文化社会の状況に積極的に対応できる行動力を身につけます。

国際文化や英語・中国語・韓国語に関する演習や実習、留学等を通じて、修得した外国語能力を活用し、卒業演習において卒業論文・卒業制作・卒業報告を完成させることで、学びの集大成となる成果を社会に還元できるようにしていきます。